



11月朝会



今日の朝会は、言葉の大切さについて考えてほしいと思います。5年生は、先日の林間学校でたくさん「ありがとう。」を伝えたり、自分の気持ちを言葉に表したりしていました。話すだけではなく相手の話をよく聞いている人もいました。今も皆さんが校長先生の話をしっかり聞いてくれるので気持ちよく話すことができます。さて、今日は「ことばの教室」の先生を紹介したいと思います。※以下インタビュー形式

●平山先生、ことばの教室は学校のどこにありますか？

皆さんはどこにあると思いますか？①南校舎2階（1年生教室の隣）②北校舎3階（6年生教室の隣） 正解は…①南校舎2階です。階段の踊り場にはクイズコーナーがあります。5人の先生が5つの部屋に分かれて指導しています。

●中村先生、なんでことばの教室の先生になろうと思いましたか？

人と仲良くなるには、相手とたくさんお話をしたり聞いたりすることが大切だと思います。皆さんにも楽しくお話ができるようになってもらいたいな、そのお手伝いができたらいいなと思ったからです。 ※クマのぬいぐるみで寸劇

●水梨先生、ことばの教室では、どんな活動をしていますか？

自分の気持ちや言いたいことが相手に上手に伝わるように、気持ちを伝えるための言葉を増やしたり発音の練習をしたりしています。そして、自分の話し方に自信がもてるように話す意欲を高めています。「なぞなぞ」もしているので、今から問題を出します。「冷蔵庫にいる動物なあに？」…「ぞう！」正解です。

●正木先生、北浜小の子供たちの印象を教えてください。

4月に北浜小に来て最初に思ったのは、元気な子が多いなということです。そして、廊下や給食室で会ったときにニコッと笑ってくれたり、手を振ってくれたりします。話しかけてくれる子もたくさんいて嬉しい気持ちになります。これからもいっぱいお話ししましょう。

●白井先生、みんなに伝えたいことを教えてください。

「ことば」は使い方を間違えると、人を傷つけたり嫌な思いをさせてしまったりすることがあります。でも上手に使えば、人を励ましたり勇気づけたり、わかり合えたり仲良くなれたりします。話すのが苦手だという子もいるかもしれませんが、「ことば」で自分の思いを伝えてみてください。聞く人は何を言いたいのだろう、どう思っているのだろうと想像しながら聞くといいと思います。これからもたくさんお話ししましょう。今日は、みんながとてもしっかり聞いてくれて私はとっても嬉しいです。

5人の先生に大事なことを教わりましたね。同時に私は「ことばの力でみなさんの成長を助けたい。」という夢が「ことばの教室」の先生方にあることがわかりました。担任の先生以外にも、北浜小ではたくさんの先生が皆さんを支えていますから、これからも頼ってくださいね。
(文責 校長)

世界一輝く笑顔あふれる学校をめざして

1学期に代表委員会で話し合い、今年度の児童会スローガンが「世界一輝く笑顔あふれる学校」に決まりました。

このスローガンのもと、学校教育目標「ひとりと みんなで 輝く子」を達成するために、子供たちは日々の学校生活の中で「協力したこと」「チャレンジしたこと」「努力したこと」「輝いていたこと」「のりこえたこと」を星型のカードに書き、ポストに入れる活動を行っています。

ポストに集まった星は、5・6年生の企画委員が一つ一つ丁寧に掲示しており、今、正面玄関前にはたくさんの星が輝いています。学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。

これからも、グランドデザインの「徳」の目指す子供の姿である【自分たちの手で安心して過ごせる学校・学級をつくる子】の実現に向けて、子供たちが主体的に取り組む姿を温かく見守っていきたいと思います。



地域の方と一緒に
花壇づくりにチャレンジ



努力して
難しいけん玉の技ができた



友達と協力して
分かった学習



林間学校の沢登りで
友達と励まし合い
のりこえた



一人一人が輝いていた
北斗秋まつり

ホームページのブログで子供たちの輝く姿を

本校のホームページでは、上記のような子供たちのいきいきとした姿を紹介しています。ぜひご覧ください。日々の学校生活の様子を通して、成長する子供たちを感じていただけたらと思います。



学校 HP